

令和3年度 森林の体験活動の支援事業（実績）

第2回森林のふれあい体験「森の循環1」

団体名：かごしまし・みなみシェアリング
ネイチャーの会

【森林学習活動】



【学習活動内容】

森の命や水源涵養、物質循環、生物多様性の維持、森を育てながら使う話、特用林産品など森の恵みについての解説をおこなった。

【森林体験活動】



【体験活動内容】

森でのネイチャーゲーム体験で、森の葉っぱが命をささえていること、森の物質循環を体験してもらった。その後、森の倒木の上にキノコが生えることをイメージして原木に椎茸のコマを打つ体験を行った。



ネイチャーゲーム<じゃんけん落ち葉集め>で落ち葉を拾って森の物質循環の体験

【工夫したことや活動のポイント】

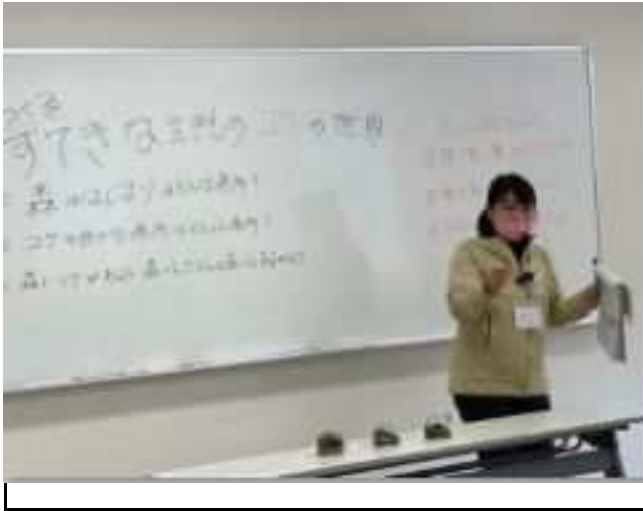
- ・ 新たな参加者を呼び込むため、マスコミ（新聞）SNS、WEBによりイベント紹介をし、新規参加者の開拓に努めた。
- ・ コロナ対策
コロナ禍でのイベント実施となったため、体温測定、問診書記入、消毒を行った。
- ・ 森の循環
森の循環を支える菌について学んでもらった。

令和3年度 森林の体験活動の支援事業（実績）

第3回森林のふれあい体験「森の循環2」

団体名：かごしまし・みなみシェアリング
ネイチャーの会

【森林学習活動】



【学習活動内容】

森の命や水源涵養、物質循環、生物多様性の維持、森を育てながら使う話、特用林産品など森の恵みについての解説をおこなった。

【森林体験活動】



【体験活動内容】

森でのネイチャーゲーム体験で、林床に美しい苔があり、それが森を守っていることを体験してもらった。その後、森の倒木の上のコケをイメージした苔テラリウムの作成体験をしてもらった。



ネイチャーゲーム<マイクロハイク>で森の中の苔を探したり、感触を感じたりする体験

【工夫したことや活動のポイント】

- ・ 新たな参加者を呼び込むため、マスコミ（新聞）SNS、WEBによりイベント紹介をし、新規参加者の開拓に努めた。
- ・ コロナ対策
コロナ禍でのイベント実施となったため、体温測定、問診書記入、消毒を行った。
- ・ 森の循環
森の循環を支える苔について学んでもらった。

令和3年度 森林の体験活動の支援事業（実績）

団体：特定非営利活動法人森と木の研究所

【森林学習活動】



【学習活動内容】

森の遊び体験活動では、公募市民の家族を対象に、森の散策や森の中で遊びながら木の名前や森林の働きなどについて学習した。

【森林体験活動】



【体験活動内容】

森の遊び体験活動では、森の中において、散策を楽しむとともに、スギ材を使用した遊具の遊びを体験し、竹の箸づくり、薪による炊さんなどの体験活動を行った。



【工夫したことや活動のポイント】

モウソウチクを使用した飯盒炊さんを行う。

令和3年度 森林の体験活動の支援事業（実績）

団体名：特定非営利活動法人森と木の研究所

【森林学習活動】



【学習活動内容】

木工教室では、馬事公苑、妙見の森及び大丸小学校において大丸小児童を対象に、スギ材など県産材活用の意義などについての学習を行った。

【森林体験活動】



【体験活動内容】

木工教室は、馬事公苑、妙見の森及び大丸小学校において児童を対象にスギ材をしてマイボックス、テーブルベンチを製作する木工教室を実施した。

指導には会員の木育インストラクターがあたった。



【工夫したことや活動のポイント】

森の木陰で木工教室

令和3年度 森林の体験活動の支援事業（実績）

団体名：NPO法人こいやま八重の会

【森林学習活動】



【学習活動内容】

野鳥の特徴・習性について

鹿児島県野鳥の会の講師を招き
様々な野鳥の特徴や習性を学習した。

【森林体験活動】



【体験活動内容】

ステージ作り

木製の敷板のビス止めを体験して
木工の楽しさを実感した。



【工夫したことや活動のポイント】

自然の木にロープを張りロープ渡りを
体験し、森林の中で遊ぶ楽しさを
実感してもらった。

普段出来ない遊び方で、子供たちも
喜んでいました。

令和3年度 森林の体験活動の支援事業（実績）

第1回森林セミナー

団体名：鹿児島県グリーンマスターの会

【森林学習活動】



・ 森のレクチャー

【学習活動内容】

桜島の森と人の暮らし、森の成り立ちと役割についてビクターセンターの展示と講話で解説した。

【森林体験活動】



森の恵み、樺の実拾いと油絞り体験

【体験活動内容】

樺林を散策しながら樺の実拾いをおこなった。
桜島公民館実習室で、樺の実から油を搾る体験をしてもらった。



森の恵み「樺油」と他の植物油の食べ比べ

【工夫したことや活動のポイント】

・ 新たな参加者を呼び込むため、マスコミ

（新聞）によりイベント紹介をし、

新規参加者の開拓に努めた。

・ コロナ対策

コロナ禍でのイベント実施となったため、

送迎の分散を行い、密の回避を図った。

・ 文化の継承

荒廃した桜島の樺林の再生を目指す。

森の恵みを体験してもらった。

令和3年度 森林の体験活動の支援事業（実績）

第2回森林セミナー

【森林学習活動】



団体名：鹿児島県グリーンマスターの会

森のレクチャー

【学習活動内容】

桜島の森と人の暮らし、森の現状と整備の必要性などについて解説した。

【森林体験活動】



桜島椿林の整備体験

【体験活動内容】

荒れた放置椿林の整備体験（草刈りや除伐などの見学と片付けの体験）



地域の森林所有者の方を交えて、参加者とともに昔の様子や現在の課題などを共有してから作業に入った。

【工夫したことや活動のポイント】

・新たな参加者を呼び込むため、マスコミ

（新聞）によりイベント紹介をし、

新規参加者の開拓に努めた。

・コロナ対策

コロナ禍でのイベント実施となったため、

送迎の分散を行い、密の回避を図った。

・文化の継承

荒廃した桜島の椿林の再生を目指す。

森林再生作業の体験をしてもらった。

令和3年度 森林の体験活動の支援事業（実績）

団体名：武岡台小学校PTA

【森林学習活動】



【学習活動内容】

「椎茸の駒打ち体験」

・森林インストラクターを講師に招き、椎茸の発生の仕組みを理解させた後、駒打ち体験を行う学習を実施した。

【森林体験活動】



【体験活動内容】

「カブトムシを育てよう」

・四季の会から講師を招き、カブトムシの幼虫探しや住み処作りをとおして、森に対する愛着を深める学習を実施した。



【工夫したことや活動のポイント】

・1回の学習で終了するのではなく、次年度に続く学習になるようにしている。

・工具を使用するので、安全に使用方法を指導してから、作業に入るようにしている。

令和3年度 森林の体験活動の支援事業（実績）

団体名：武岡台小学校PTA

【森林学習活動】



【学習活動内容】

「ネイチャーゲームをしよう」

・森林インストラクターを講師に招き、ネイチャーゲームを行う中で、五感を通して気づいた自然の魅力や不思議を感じ取る学習を実施した。

【森林体験活動】



【体験活動内容】

「グリーンアドベンチャーをしよう」

・森林インストラクターを講師に招き、樹皮や葉の写真をもとに、木を特定する活動をとおして、樹木の特徴や用途、森の役割について学習した。



【工夫したことや活動のポイント】

・4年生で「グリーンアドベンチャー」
5年生で「ネイチャーゲーム」を実施し
学校の森の豊かさや森の役割について、
て、発達段階に応じた学びをしている。

令和3年度 森林の体験活動の支援事業（実績）

団体名：かごしま子どもと自然研究所

【森林学習活動】



【学習活動内容】

様々な森林の種類やその成り立ちについて学習した。植林する植物についてのレクチャーを受けた。

.....

.....

.....

.....

.....

【森林体験活動】



【体験活動内容】

植林作業を体験してもらった。今回は落葉樹林を再生するための植樹を中心とし、くぬぎやくり、柿、梅などをフィールド一面に植えた。

.....

.....

.....

.....

.....



【工夫したことや活動のポイント】

幼児から小学生、その保護者まで、大勢の参加があり、作業分担も上手くいった。今後の経過に関心をもってもらうため、この後、樹木札も作成してもらった。

.....

.....

.....

令和3年度 森林の体験活動の支援事業（実績）

団体名：かごしま子どもと自然研究所

【森林学習活動】



【学習活動内容】

菌類の役割としいたけの生成についてのレクチャー。昨年度からのしいたけの様子などについても観察し、学ぶ。

.....
.....
.....

【森林体験活動】



【体験活動内容】

菌打ち作業をおえたら、ふせこみを実施。丁度1年前にふせ込んでおいた分を、柱を間伐材で設置し、そこにたてかけて、作業終了。

.....
.....
.....



【工夫したことや活動のポイント】

継続して活動することで、その経過を観察でき、より理解が深まる。リピーターが多く集まるのも、単年度ではないこうした活動に魅力を感じているとの声も多かった。収穫も楽しみ。

.....
.....
.....

令和3年度 森林の体験活動の支援事業（実績）

団体名：平田の里山

【森林学習活動】



【学習活動内容】

グリーンマスター・森林インストラクター、野鳥に詳しい学生さんを招き、森林生態系や水源涵養などについて資料を用いて説明した。

【森林体験活動】



【体験活動内容】

森林や周辺の地域に棲む野鳥を、望遠鏡・双眼鏡等を用いて観察した。渡りの猛禽サシバも観察され、スタッフ陣も驚いた。



【工夫したことや活動のポイント】

活動の場所選定において、できるだけ多くの森林の機能を学習・体験できる所を考えた。森林・田畑・川などが近場に集まった寺脇の地で、森林生態系・水源涵養を同時に学ぶ事ができた。

令和3年度 森林の体験活動の支援事業（実績）

団体名：平田の里山

【森林学習活動】



【学習活動内容】

グリーンマスターや森林インストラクターを招き、林業や森林整備の重要性等について資料を用いて説明した。

【森林体験活動】



【体験活動内容】

手作業による簡単な林道を作る活動で、勾配のある所に階段を作ることを目標とし、竹を切り倒し、土を少し掘り、杭を打ち込む活動を行った。



【工夫したことや活動のポイント】

森林の学習体験活動は、子ども中心の活動になりがちだが、竹を運び、杭を打ち込むなど力のある作業でもあることから、親子総員が一生懸命に取り組む活動となった。

令和3年度 森林の体験活動の支援事業（実績）

団体名：平田の里山

【森林学習活動】



【学習活動内容】

グリーンマスターや森林インストラクターを招き、特用林産物やリターの分解等について資料を用いて説明した。

【森林体験活動】



【体験活動内容】

切り出した原木に椎茸用のドリルで穴を明け、種駒を打ちこむ作業を行った。打ちこんだ物は、がんばり山ふもとで井形を組んで置いた。



【工夫したことや活動のポイント】

種駒を打つのは小さい子から大人まで簡単に作業できるので、多くの参加者に体験してもらえた。

令和3年度 森林の体験活動の支援事業（実績）

団体名：特定非営利活動法人かごしま自然学校

【森林学習活動】



【学習活動内容】

森林インストラクターを講師に招き、物質生産機能について木材・木質の生産と利用の観点から説明した。

【森林体験活動】



【体験活動内容】

木工所に勤める一級技能士を招き、木材・廃材を活用したオリジナルのビー玉ころがし作りを行った。木工に必要な道具の説明なども行われた。



【工夫したことや活動のポイント】

出来合いの工作キットではなく、さまざまな大きさの木材を準備し、自分で好きな形のものを選んで工作してもらうことで、木材への愛着を感じてもらおう工夫を行った。

令和3年度 森林の体験活動の支援事業（実績）

団体名：特定非営利活動法人かごしま自然学校

【森林学習活動】



【学習活動内容】

森林インストラクターを講師に招き、文化機能等について、生活への森林・植物の利用の観点から説明した。

【森林体験活動】



【体験活動内容】

里山の物を生活に取り入れるため、里山で森林の草花・モミジなどの葉、その他の木の実などをさがし、アロマの香りのするろうを溶かしてかためるアロマワックスバー作りを行った。



【工夫したことや活動のポイント】

事前に準備された材料だけでなく、実際に森林やその周辺を歩いて自分の好草花、モミジの葉などを採り、材料に使用した。森林のものを生活にも取り入れることで、より身近に感じてほしいと思い、企画した。

令和3年度 森林の体験活動の支援事業（実績）

団体名：特定非営利活動法人かごしま自然学校

【森林学習活動】



【学習活動内容】

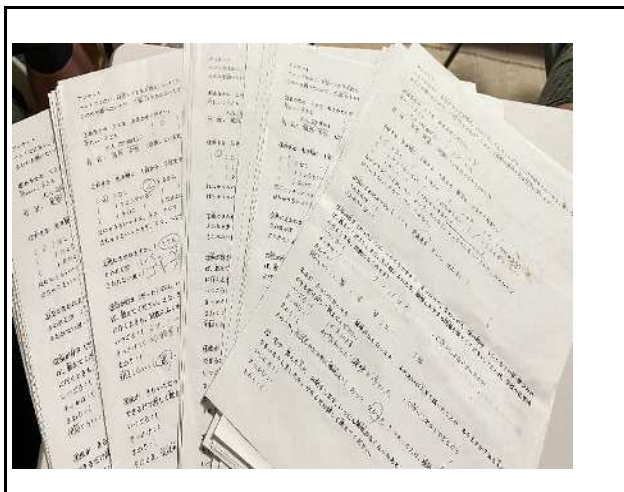
森林インストラクターを講師に招き、森林生態系・水源涵養機能について、生物多様性保全機能や生態系サービスの観点から説明した。

【森林体験活動】



【体験活動内容】

里山やその周辺にみられる動植物の観察を行った。これに加えて、植物に含まれる成分による実験も活動に取り入れながら、森林を科学する楽しみや興味を引き出す活動を行った。



【工夫したことや活動のポイント】

生物観察や森林の体験活動は月に何回くらい行うか、大人の方は今でも虫が好きか、いつから何がきっかけで嫌いになったかなど、森林や生物への興味に関する独自アンケートを行った。このアンケート結果は今後の活動における活動や対象年齢などの設定の参考にさせて頂こうと考えている。

令和3年度 森林の体験活動の支援事業（実績）

団体名：本浦地区まちづくり協議会

【森林学習活動】



【学習活動内容】

森林インストラクターを講師に招き、
海岸林の役割やレクリエーション機能等について、資料を活用しての学習を実施した。

【森林体験活動】



【体験活動内容】

天吹という竹を用いた薩摩の伝統楽器
を作成・演奏する講師を招き、笛を作
ったり、竹の水鉄砲で遊んだりして、
自然の物で楽しむレク機能を体感した。



【工夫したことや活動のポイント】

地域住民の提案もあり、この活動では
参加者が森の中で楽しむ風景を写真に
おさめる「森の撮影会・写真館」を実
施している。写真の上に絵や名前を書
いて、思い出を残す参加者もいる。難
しい学習内容の分からない子にとっ
ては、自然の中で見聞きしたものを保
存することも、学びの一つだと考える。

令和3年度 森林の体験活動の支援事業（実績）

団体名：本浦地区まちづくり協議会

【森林学習活動】



【学習活動内容】

森林インストラクターを講師に招き、
除間伐の目的や木材の利用の重要性等について、資料を活用しての学習を実施した。

【森林体験活動】



【体験活動内容】

特殊伐採従事者や木工・家具作りを生業とする講師を招き、森林整備を起点とするツリークライミングを体験したり、丸太切り体験を行ったりして、森林林業の面白さや大変さを参加者が体感した。



【工夫したことや活動のポイント】

小学校だけでなく、中学校にもチラシ配布範囲を拡大したり、行政の協力を頂いたりして、高校生の参加も数名あった。森林とのふれあいが少なくなる中学・高校生などにこれからもアプローチしていきたい。

令和3年度 森林の体験活動の支援事業（実績）

団体名：南九州市立霜出小学校

【森林学習活動】



【学習活動内容】

秋の一日遠足を利用し、1・2年生は、学校林を訪れた後、南薩少年自然の家にいき、自然の家の職員をインストラクターとしてお願いをし、林の散策や木や植物に触れて感じる活動、秋の植物採集や生き物探しをした。採集した植物を使って作品づくりをした。

【森林体験活動】



【体験活動内容】

学校林（サル山）を利用して、デイキャンプを行った。サル山にあるいろいろな植物を観察し、森林の役割について学んだ。寒い時期ではあったが、木々があることで寒さを防ぎ、温かみのある空間ができることを体感した。サル山の広場にある自然の傾斜を利用して、紙飛行機飛ばし大会を開催し、親子で楽しむことができた。



【工夫したことや活動のポイント】

5月と11月に有志によるサル山の下草刈りを行い、環境の整備に努めている。また、平成29年度に設置されたウッドデッキの補修を地元の大工さん（元保護者）の指導の下行った。

今後も学校林の整備に努め、体験活動以外でも親子で訪れて自然と触れ合う場所になってほしいと考えている。

令和3年度 森林の体験活動の支援事業（実績）

団体名：長島の森林づくり推進協議会

【森林学習活動】



【学習活動内容】

森林の働きとその利用等についての
学習活動

- ・技術専門員や青年林業士を講師に招き、
森林の公益的機能や林業の役割、
森林資源の循環利用等についての学習を
実施した。

【森林体験活動】



【体験活動内容】

木材生産作業の見学及び体験

- ・高性能林業機械等による伐採搬出作業の
見学及び当機械の操作を体験することで
林業に興味を持ってもらえるよう実施
した。



【工夫したことや活動のポイント】

- ・コロナ対策
密を避け、分散して見学・操作作業を
実施した。

令和3年度 森林の体験活動の支援事業（実績）

団体名：長島の森林づくり推進協議会

【森林学習活動】



【学習活動内容】

地球温暖化防止と森林の役割について
学習活動

地球温暖化の仕組みや地球温暖化に役立つ
森林の働きについて学習を実施した。

【森林体験活動】



【体験活動内容】

間伐材を利用した木工体験

- ・木工製品を製作することで、木材の良さを感じてもらうとともに、その素材の利用について興味をもってもらえるよう実施した。



【工夫したことや活動のポイント】

- ・コロナ対策
換気を十分に行って実施した。
- ・補助員の配置
組み立て用の道具（金槌等）を補助員が手伝えることでスムーズに実施できた。

令和3年度 森林の体験活動の支援事業（実績）

団体名：長島の森林づくり推進協議会

【森林学習活動】



【体験活動内容】

樹木の植樹体験

- ・ 伐採跡地にコンテナ苗を使用した植樹体験をすることで、森林資源の循環等に興味を持ってもらえるよう実施した。

【森林体験活動】



【体験活動内容】

樹木の植樹体験



【工夫したことや活動のポイント】

- ・ 以前植樹した場所の近くで植樹を実施したことで、植樹してからの成長段階がわかるようにした。

令和3年度 森林の体験活動の支援事業（実績）

団体名：さつま町グリーン・ツーリズム協議会

【森林学習活動】



【学習活動内容】

森林に関する学習

・日本の森林の現状についてや木材の価格高騰について、森林の働きについてなど、児童を含め、関心を持ってもらう学習活動を行った。

【森林体験活動】



【体験活動内容】

きのこのコマ打ち体験

・初めて体験する参加者が多かったため、ドリルの使い方や穴の開ける位置などの指導を行った。また、ほだ木の種類やしいたけの栽培方法、管理方法の指導も併せて行った。

当該写真なし

【工夫したことや活動のポイント】

・けが防止の観点から、大人は主にドリルでの穴開けをしてもらい、児童はかなづちでの種駒を打ち込む作業を行ってもらった。

・コロナ感染防止対策として、昼食については、町内にて弁当を注文し、経済対策にも努めた。

令和3年度 森林の体験活動の支援事業（実績）

団体名：さつま町グリーン・ツーリズム協議会

【森林学習活動】



【学習活動内容】

竹林に関する学習

・鹿児島県の竹林の概要やさつま町が
筍の産地であることを知ってもらい、
更に、竹の種類や育ち方などについて
詳しく学習活動を行った。

【森林体験活動】



【体験活動内容】

筍掘り体験

・協議会員所有の竹林で、早掘り筍の
体験を行い、足の感覚で見つける作業
や傷をつけずに収穫する方法などの指
導を行った。また、筍の種類や調理方
法についても説明を行った。



【工夫したことや活動のポイント】

・さつま町の広報担当に依頼をし、写
真の撮影を行ってもらい、町のホーム
ページへ掲載を行った。

・面積が広く、1対1での指導ができ
ないため、定期的に巡回を行った。

令和3年度 森林の体験活動の支援事業（実績）

団体名：くまそ自然塾

【森林学習活動】



【学習活動内容】

①身近な森林にふれよう

・ 森林インストラクター（結城 康文）氏を講師に招き、「身近な森林にふれよう」について、森林を散策することにより学習を実施した。

【森林体験活動】



【体験活動内容】

①日常にある森林を散策しながら観察し、山野草のワークショップを行う。

・ 地域の抱えている課題等をテーマにインストラクターに（浅井）氏を招き「日常にある森林を散策しながら観察し、山野草のワークショップを実施した。



【工夫したことや活動のポイント】

コロナ禍により、新規利用を開拓したかったが密を回避するために思いうような開拓ができなかった

・ コロナ対策

コロナ禍でのイベント実施となったため、送迎の分散を行い、密の回避を図った。

令和3年度 森林の体験活動の支援事業（実績）

団体名：くまそ自然塾

【森林学習活動】



【学習活動内容】

②森林資源の循環利用と木の良さや利用する意義を学ぼう。

・森林インストラクター（結城 康文）氏を講師に招き、「森林資源の循環利用と木の良さや利用する意義について学習することにより実施した。

【森林体験活動】



【体験活動内容】

②炭焼き体験を通じ、森林の有効活用を体験する。

炭焼き体験を通じ、凧凧の有効活用を体験することにより実施した。



【工夫したことや活動のポイント】

コロナ禍により、新規利用を開拓したかったが密を回避するために思うような開拓ができなかった

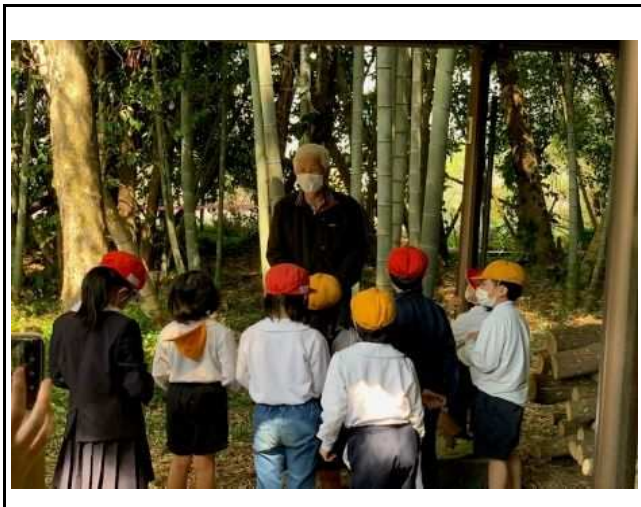
・コロナ対策

コロナ禍でのイベント実施となったため、送迎の分散を行い、密の回避を図った。

令和3年度 森林の体験活動の支援事業（実績）

団体名：くまそ自然塾

【森林学習活動】



【学習活動内容】

③森林の伐採と有効利用について学ぼう

・森林インストラクター（結城 康文氏を）招き
森林の伐採と有効活用について学習を
実施した。

【森林体験活動】



【体験活動内容】

③椎茸原木の伐採作業と椎茸駒菌の打ち込み
と伏せこみ作業を行う。

椎茸の駒打ち及び伏せこみを行うこと
により体験学習を実施した。



【工夫したことや活動のポイント】

コロナ禍により、新規利用を開拓したかったが
密を回避するために思うような開拓ができな
かった

・コロナ対策

コロナ禍でのイベント実施となったため、
送迎の分散を行い、密の回避を図った。

令和3年度 森林の体験活動の支援事業（実績）

団体名：恒吉小 緑の少年団

【森林学習活動】



【学習活動内容】

「学校の木々を知ろう」森林学習会

- ・ 鹿児島県森林技術総合センター
森林環境部長 片野田氏を講師に招き、
児童が事前にタブレットで撮影した
樹木の名前や特徴、生物との関わりについて
教えていただき、学習した。

【森林体験活動】



【体験活動内容】

「クリを調理してみよう」（調理実習）

- ・ 校庭のクリの木を確認し、クリの調理
を行った。



【工夫したことや活動のポイント】

- ・ コロナ対策及び衛生的な調理
感染症対策を十分に行いつつ、衛生的
に調理を行うよう配慮した。

例) 換気・手洗い・消毒・マスク
調理用手袋使用 等

令和3年度 森林の体験活動の支援事業（実績）

団体名：恒吉小 緑の少年団

【森林学習活動】



【学習活動内容】

「木材が果たす役割を考えよう」

- ・ 森の果たす役割について学習した。

【森林体験活動】



【体験活動内容】

「木製イス製作」（木工教室）

- ・ 地域の木材を使い、学校行事等で使うイスを作成する。



【工夫したことや活動のポイント】

- ・ 子供たちが安全に木工作業ができるように配慮した。

例) 作業スペースの確保

服装・保護用手袋着用 等

令和3年度 森林の体験活動の支援事業（実績）

団体名：岸良学園PTA

【森林学習活動】



【学習活動内容】

県有林において内之浦森林組合が実施している林業生産活動の現場を見学し、作業の内容と意義について特定非営利活動法人森と木の研究所、県有林事務所及び内之浦森林組合の指導を受けた。

【森林体験活動】



【体験活動内容】

体験・実践活動として校内において県産スギ材を使用した木工教室（マイボックス製作及びペンキ塗り）を行った。活動に当たっては、木育インストラクターである特定非営利活動法人森と木の研究所の3人が指導した。



【工夫したことや活動のポイント】

初めてみる高性能林業機械の働きにびっくりの子供たち

令和3年度 森林の体験活動の支援事業（実績）

団体名：一般社団法人ヤクタネゴヨウ保全の会

【森林学習活動】



【学習活動内容】 榕城小学校 森林教室

2022年2月12日 榕城小学校 6年生76名
を対象に森林教室を実施

屋久島森林生態系保全センターの
3名が講師となり、種子島の植物の学
習を行った。

ヤクタネゴヨウ保全の会から、ヤクタ
ネゴヨウの説明と活動内容の報告、
枯れ松とマツノマダラカミキリ、マツノザ
イセンチュウの話、枯れ松からマツノ
マダラカミキリの幼虫探しを行った。

【森林学習活動】



【体験活動内容】 伊関むらさき児童クラブ 大田へゴ林道～湊川メヒルギ探索

2022年2月19日 伊関児童クラブ、
児童3名、父兄3名を対象に小山田一郎
先生指導のもと、へゴが生育する国上
地区大田林道の植物の学習、湊川に自
生しているメヒルギの観察、生態の学
習後児童クラブへ戻り、ゴヨウマツな
どの種子の勉強会を行った。

【工夫したことや活動のポイント】

榕城小学校 6年生対象の森林教室を
毎年行なっている。種子島で育つ子
供達に身近にある植物、種子島、屋
久島にしかない固有種を理解を深
める目的もある。教室では、実際の
植物の葉や種に触れたり、種の模型
を作り、動きの確認をしたり、木の
名前当てクイズなどを行い、学びな
がら楽しい時間を過ごした。



令和3年度 森林の体験活動の支援事業（実績）

団体名：屋久島・ヤクタネゴヨウ調査隊

【森林学習活動】



【学習活動内容】

平内の八幡小学校からは破沙岳のヤクタネゴヨウ自生地が間近に望まれる。屋久島と種子島にのみ自生する希少な樹種ヤクタネゴヨウを通して、屋久島の生態系を学び、生物多様性や自然環境保全の取り組みを学ぶ授業を行った。今年度は3年生と4年生を対象に実施した。（2022年3月1日）

【森林体験活動】



【体験活動内容】

当日は雨のため予定していたヤクタネゴヨウ自生地への登山は実施できず、校庭に植栽されたヤクタネゴヨウを観察し、樹の特色を学び、樹木調査（直径と樹高測定）を体験した。（2022年3月1日）



【工夫したことや活動のポイント】

晴天の日、八幡小学校から望む破沙岳とヤクタネゴヨウ自生地

令和3年度 森林の体験活動の支援事業（実績）

団体名：瀬戸内町立篠川小中学校PTA

【森林学習活動】



【学習活動内容】

奄美野生生物保護センターから講師を招き、世界自然遺産に関する講話として、絶滅危惧種の現状と対策について学んだ。

また、宇検村湯湾岳フィールドワークでは、奄美野鳥の会から講師を招き、奄美の自然の豊かさを学んだ。

これらの活動を通して学んだことを取りまとめ、世界自然遺産をテーマとした創作劇やクイズを学習発表会で披露した。

【森林体験活動】



【体験活動内容】

指導林家を講師に招き、奄美の椎茸栽培の歴史を学んだあと、椎茸の駒打ちを児童生徒、教職員、瀬戸内町役場職員と協力して行った。

参加者からは「昨年よりもうまくドリルで穴を開けることができた」「奄美の椎茸の歴史の話が面白かった」など、森林・林業に親しむことができた。

多様な発表に拍手

篠川小中学学習発表会

自然遺産テーマのクイズも



瀬戸内町立篠川小中学校学習発表会。世界自然遺産、奄美の貴重な生物をテーマにしたクイズ「アタック9」

【工夫したことや活動のポイント】

スマートフォンから世界自然遺産クイズに挑戦できるQRコードを作成し、学校便りに掲載することで、学びを地域全体へ広げることができた。

令和3年度 森林の体験活動の支援事業（実績）

団体名：古仁屋信愛幼稚園後援会

【森林学習活動】



【学習活動内容】

地元の林業従事者を講師に招き、奄美の林業と森林の役割について学習した。

参加者は、初めて見る伐採現場にとっても驚き、森林伐採後は動物たちの新たなえさ場になることや、山が若返ることで二酸化炭素の吸収量が多くなることを学び、新たな発見があったと喜んでもらうことができた。

【森林体験活動】



【体験活動内容】

木製ストロー等を製作することで、木の持つ心地よさを五感で体感し、環境問題に触れることで、自然の大切さについても学ぶことができた。

【工夫したことや活動のポイント】

子どもが育つ環境に木を取り入れることで、木についての原体験を形成し、木の魅力を知ってもらう。

当該写真なし

令和3年度 森林の体験活動の支援事業（実績）

団体名：特定非営利活動法人奄美ゆいの郷

【森林学習活動】



【学習活動内容】

奄美の森林の特徴や魅力を体感する森林学習や、林業従事者が実際にチェーンソーを用いて伐採・玉切り作業を見学し、地元
の森林・林業に触れる良い機会となった。

また、椎茸駒打ち体験とあわせて実施した椎茸収穫作業において、椎茸の発生の仕方や気象との関係を学んだ。

【森林体験活動】



【体験活動内容】

当活動では主に①椎茸駒打ち、収穫体験
①木工体験②（学習用）間伐体験の3種類の体験活動を行った。

参加者からは「椎茸がたくさんとれてうれしかった」「森を育てるために木を伐らなければいけないことを学んだ」「道具を使って子ども達が時間を忘れて活動している姿が印象的だった」など、楽しく森林・林業のことを学ぶことができた。



【工夫したことや活動のポイント】

子ども達の表情を見ながら4種類の活動を組み合わせ、様々な学習・体験活動に夢中になってもらえるように努めた。また、高齢者が元気に働く姿を見て、色々なことにチャレンジする精神を育ててほしいと考え、高齢林業従事者を講師として招いた。

今後も地域特性を活かし、地域の児童クラブや子ども会等に向けて活動参加を呼びかけていく。